

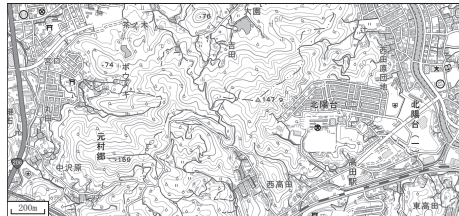
(解答番号 1 ~ 30)

I 地理情報、自然環境と災害・防災に関して、以下の問（問1～問7）に答えよ。

問1 地理情報システム（GIS）を利用して作成・機能するものに該当しないものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **1**

- ① カーナビゲーション ② ハザードマップ
③ 地理院地図 ④ ハイサードグラフ

問2 次の図1から読み取れる事項について説明した後の文 a・b の正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 **2**



(出所：地理院地図より作成)

図 1

- a 果樹園は平坦地に多くみられ、主にりんごが栽培されている。
b 図1の範囲には2つの町が位置し、市区町村界（-----）の大部分は谷線を走っている。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

問3 都道府県別の人口密度を表現するのに適した相対分布図を、次の①～④の中から1つ選べ。 **3**

- ① 階級区分図 ② ドットマップ ③ 等値線図 ④ 流域図

問4 地球上の位置に関する現象として適切でないものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **4**

- ① 緯度15度ごとに1時間の時差が生じる。
② 高緯度と低緯度により年平均気温に違いがみられる。
③ 北極圏や南極圏において白夜・極夜現象がみられる。
④ 夏と冬で気圧配置に変化が生じる地域とあまり生じない地域がある。

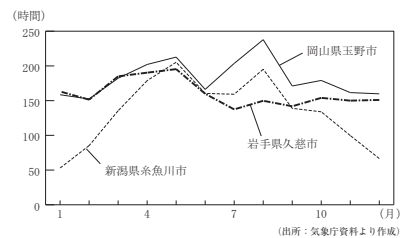
問5 日本の沖積平野にみられる小地形について説明した次の文 c・d の正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 **5**

- c 河口部には、河川が運搬した土砂（砂や泥）が堆積して形成される低平な三角洲ができやすい。
d 河川の上流部にみられる氾濫原には、河川が運搬した土砂が堆積して河岸段丘ができやすい。

	①	②	③	④
c	正	正	誤	誤
d	正	誤	正	誤

問6 次の図2は、後の図3中に示した岩手県久慈市・岡山県玉野市・新潟県糸魚川市の月ごとの日照時間*を示したものであり、後の文 e～g は、いずれかの都市で特徴的にみられる自然災害について説明したものである。岩手県久慈市と新潟県糸魚川市に該当する文の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 **6**

* 雲・霧などにさえぎられずに、直射日光が地表を照射した時間。



(出所：気象庁資料より作成)

図 2

1

2



図 3

- e 夏に北東から冷涼で湿潤な風が吹いて冷夏となると、冷害が発生することがある。
f 1年を通して降水量が少なく、干ばつが発生することがある。
g 西高東低型の気圧配置が続くと、大陸からの季節風の影響で大雪になることがある。

	①	②	③	④
岩手県久慈市	e	e	f	f
新潟県糸魚川市	f	g	e	g

問7 ヒートアイランド現象に関する説明として適切でないものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **7**

- ① 都心部よりも郊外において気温が高くなる傾向がみられる。
② エアコンの室外機や自動車からの人工排熱も一因である。
③ 地表面がコンクリートやアスファルトに覆われていることも一因である。
④ ビルの屋上や壁面の緑化などの対策が取られている。

II 交通・通信・観光の現状と変容に関して、以下の問（問1～問6）に答えよ。

問1 次の表1は、日本国内の輸送機関別貨物輸送量（トンキロ）の割合とエネルギー消費量（キロカロリー）の割合を示したものである。表1に関して、後の(1)・(2)に答えよ。

表 1

輸送機関	輸送量 (%)	エネルギー消費量 (%)
ア	55.6	91.5
イ	4.4	0.4
ウ	39.9	6.7
航空	0.2	1.4

統計年次は2021年度。
(出所：「日本国勢調査 2024/25」より作成)

(1) 表1中のア～ウに該当する輸送機関の組み合わせとして適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **8**

	①	②	③	④
ア	自動車	自動車	船舶	船舶
イ	鉄道	船舶	自動車	鉄道
ウ	船舶	鉄道	鉄道	自動車

(2) 温室効果ガスの排出量が少なく環境への負荷を削減できることや、運転手不足の解消を目的に、表1中の輸送機関アをほかの輸送手段に転換する動きもみられるようになった。このような動きを何というか、次の①～④の中から1つ選べ。 **9**

- ① モータリゼーション ② モーダルシフト
③ スマートグリッド ④ ロードプライシング

問2 次の表2は、日本の主要貿易港である東京港・名古屋港・成田国際空港・横浜港のいずれかについて、輸入額、主要輸入品目と輸入額に占める割合を示したものである。成田国際空港に該当するものを、表2中の①～④の中から1つ選べ。 **10**

表 2

	輸入額 (億円)	主要輸入品目と輸入額に占める割合 (%)
①	201,457	通信機 17.9 集積回路 13.1 コンピュータ 12.0 白金族の金属 6.8 科学光学機器 6.3
②	154,000	衣類 7.5 コンピュータ 5.4 肉類 4.4 集積回路 4.2 魚介類 4.2
③	73,810	液化ガス 9.8 石油 8.6 衣類 5.4 アルミニウム 5.4 絶縁電線・ケーブル 4.7
④	67,352	石油 11.4 アルミニウム 4.1 有機化合物 3.6 液化ガス 3.2 金属製品 2.3

統計年次は2022年。
(出所：「データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版」より作成)

3

4

問3 水上交通について説明した次の文 a・b の正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 [11]

- a 船舶は、石油・石炭・鉄鉱石など重量や容積の大きな貨物を運搬することが多く、ほかの輸送機関より単位重量あたりの輸送費が高くなる。
b ヨーロッパでは、ライン川などの国際河川が流れ運河網も発達しているため、水上輸送が盛んである。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

問4 情報通信技術 (ICT) の進展に関する説明として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 [12]

- ① 通信衛星や光ファイバーケーブルによって、大陸間における情報の高速・大量伝達が可能になった。
② 電子商取引による通信販売で、宅配便 (小口輸送) の需要が高まった。
③ インドの企業は、最大の輸出市場である中国との時差を利用してソフトウェア開発のやり取りを行っている。
④ 本来の勤務地ではなくとも、場所の制約を受けずに自宅や遠隔地での仕事が可能になった。

問5 次の図1は、各国の国際観光収入額と支出額を示したものであり、図1中の①～④は、イギリス・インド・スペイン・中国のいずれかである。中国に該当するものを、図1中の①～④の中から1つ選べ。 [13]

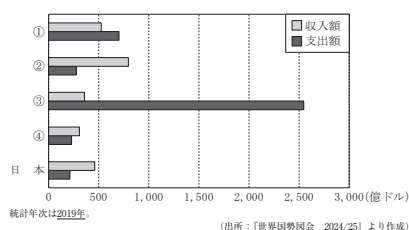


図 1

問6 日本の観光に関する説明として下線部が適切でないものを、次の①～④の中から1つ選べ。 [14]

- ① 1950年代半ばから1970年代初頭までの高度経済成長をへて、経済的な余裕と余暇時間が増大し、観光行動は多様化した。
② 東・東南アジアを中心に、格安航空会社 (LCC) の航空機を利用して来日する外国人観光客が増加している。
③ アウトバウンド観光を促進するため、政府は入国管理の規制を緩和する政策を取っている。
④ オープンツーリズムとよばれる、過度に観光客が押し寄せることにより自然環境や地元住民の生活に支障が生じる問題が発生している。

Ⅲ 村落・都市と都市問題に関して、以下の問 (問1～問8) に答えよ。

問1 日本の古い時代に成立した村落の立地について説明した次の文 a・b の正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 [15]

- a 扇状地では、扇央よりも、水が湧き出る扇端付近に村落が立地した。
b 台地では、縁辺部よりも、地盤の安定した中央部に村落が立地した。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

問2 アメリカ合衆国で、土地を格子状に区画したタウンシップ制が行われた地域にみられる村落の形態として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 [16]

- ① 散村 ② 街村 ③ 円村 ④ 塊村

問3 次の c→e が示す日本の村落を、成立した時期の古い順から並べたものを、後の①～④の中から1つ選べ。 [17]

- c 新田開発によって新しく開拓されたところにつくられた新田集落。
d 北海道の開拓と警備を目的としてつくられた屯田兵村。
e 条里制の土地区画に基づいてつくられた条里制集落。

- ① c→d→e ② d→e→c ③ e→c→d ④ d→c→e

問4 日本の村落の現状について説明した次の文 f・g の正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 [18]

- f 村落のなかには、その豊かな自然に親しむことを目的とするグリーンツーリズムに取り組んでいるところがある。
g 村落のなかには、過疎化が進み老年人口割合が高く、社会的な共同生活の維持が難しい限界集落とよばれるところがある。

	①	②	③	④
f	正	正	誤	誤
g	正	誤	正	誤

問5 次の図1は、放射環状路型・直交路型・迷路型の街路の形態的な特徴を示した模式図である。図1に関する説明として適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 [19]

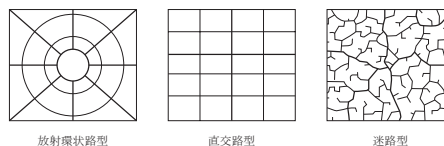


図 1

- ① 3つの街路型とも、計画的に建設された新しい都市にみられる。
② 放射環状路型の街路は、パリやモスクワなどにみられる。
③ 直交路型はベキン (北京) などにみられ、日本ではみられない街路形態である。
④ 迷路型の都市は、北アメリカ大陸やオーストラリア大陸などで多くみられる。

問6 東京・名古屋・大阪を中心とする三大都市圏は、周辺地域と密接な関係があり、周辺の常住地から通勤や通学のため流入してくる人がいる。次の表1は、東京都・愛知県・大阪府への流入人口の府県別割合を示したものである。表1中のA～Cに該当する県の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 [20]

	流入人口 (万人)	第1位 (%)	第2位 (%)	第3位 (%)	その他の府県 (%)
東京都	336.3	A (38.0)	埼玉県 (32.2)	千葉県 (25.1)	(4.7)
愛知県	19.7	B (61.6)	三重県 (23.2)	静岡県 (7.5)	(7.7)
大阪府	71.7	C (52.6)	奈良県 (21.9)	京都府 (15.3)	(10.2)

統計年次は2020年10月1日現在。

(出所:『日本経済フォーラム 2024/25』より作成)

	①	②	③	④
A	茨城県	茨城県	神奈川県	神奈川県
B	滋賀県	岐阜県	滋賀県	岐阜県
C	和歌山県	兵庫県	和歌山県	兵庫県

問7 発展途上国の都市人口の増加に関する説明として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

21

- ① 人口増加の背景の一つに、都市と農村との所得格差に起因する都市への人口流入がある。
- ② 人口の急激な増加により、首位都市（プライメートシティ）への人口集中が著しい国がある。
- ③ 人口増加に対して、インフラ（インフラストラクチャー）が未整備で、劣悪な居住環境のスラムがみられる地区がある。
- ④ 人口増加は都市の経済成長を促進し、安定した収入が得られるインフォーマルセクターに従事する人が増加した。

問8 先進国の都市問題について説明した次の文h・iの正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。

22

- h ドーナツ化現象により人口が過密化した郊外では、インナーシティ問題が深刻化している。
- i 荒廃した都心周辺の再開発によって、高所得層が流入するジェントリフィケーションがみられる。

	①	②	③	④
h	正	正	誤	誤
i	正	誤	正	誤

Ⅳ ロシアと周辺諸国に関して、以下の問（問1～問4）に答えよ。

問1 ロシアと周辺諸国の自然環境を示した次の図1に関して、後の(1)～(3)に答えよ。

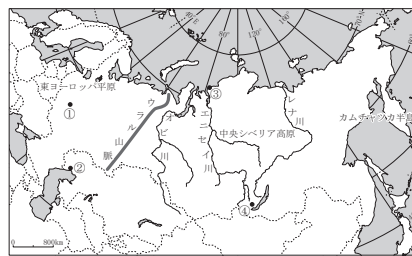


図1

(1) 図1中に示したウラル山脈・東ヨーロッパ平原・中央シベリア高原・カムチャツカ半島の中で、変動帯に位置し火山活動が活発な地域として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

23

- ① ウラル山脈
- ② 東ヨーロッパ平原
- ③ 中央シベリア高原
- ④ カムチャツカ半島

(2) 次の文章に該当するケッペンの気候区分がみられる地点を、図1中の①～④の中から1つ選べ。

24

ユーラシア大陸のみに分布する気候区分で、気温の年較差が大きく、冬季は日本の気候にも影響を与える高気圧の影響で厳しい寒さとなる。

(3) 図1中に示したレナ川・エニセイ川・オビ川とその流域に関する説明として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

25

- ① 冬季に河川が凍結し、春になると上流から解氷が始まる。
- ② 流域には永久凍土が広がるため、夏には表面がとけて湿地が形成される。
- ③ 酸性度の高い灰白色の肥沃な土壌であるポドゾルが広く分布する。
- ④ 単一または樹種の少ない針葉樹林であるタイガが広がる。

問2 ロシアの農牧業に関して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 次の表1は、BRICSの国々の土地利用割合を示したものであり、表1中の①～④は、インド・中国・ブラジル・ロシアのいずれかである。ロシアに該当するものを、表1中の①～④の中から1つ選べ。

26

表1

国	耕地・樹園地 (%)	牧場・牧草地 (%)	森林 (%)	その他 (%)
①	7.5	5.6	49.8	37.1
②	13.6	41.8	23.8	20.8
③	7.6	19.1	59.1	14.2
④	56.5	3.5	24.4	15.6
南アフリカ共和国	10.2	69.2	14.0	6.6

統計年次は2022年。

(出所：「データブック オブ・ザ・ワールド2025年版」より作成)

(2) ロシアの農牧業に関する説明として下線部が適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

27

- ① 農耕に適さない北極海沿岸では、自然に生育する植物を求めて移動するトナカイの道牧が行われている。
- ② 都市近郊では菜園つきの別荘であるダーチャで、住民によって野菜栽培が行われている。
- ③ ソ連時代に農業を支えたコルホーズ・ソフホーズは、ロシア成立後すべて国营農場に統一された。
- ④ 世界有数の生産量・輸出量である小麦の栽培は、チェルノーゼムが広がる南部で盛んである。

問3 ロシアのエネルギーに関して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 次の表2は、BRICSの国々の主なエネルギーの生産量を示したものであり、表2中の①～④は、インド・中国・ブラジル・ロシアのいずれかである。ロシアに該当するものを、表2中の①～④の中から1つ選べ。

28

表2

国	石炭 (万トン)	天然ガス (億 m ³)	原油 (万トン)
①	412,583	2,301	20,472
②	77,819	337	2,918
③	35,686	6,890	50,334
④	666	233	15,333
南アフリカ共和国	22,865	0.1	1.5

統計年次は、石炭が2021年、その他が2022年。

(出所：「データブック オブ・ザ・ワールド2025年版」より作成)

(2) ロシアの天然ガスの輸出には、主にパイプラインが使われている。パイプラインでガスのまま直接輸送を行っている輸出相手国として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

29

- ① アメリカ合衆国
- ② 韓国
- ③ 中国
- ④ 日本

問4 ソ連解体後の体制や経済の変化について説明した次の文a・bの正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。

30

- a 社会主義の計画経済から資本主義の市場経済に移行したことで、一時期経済が混乱した。
- b ロシアを中心として形成された独立国家共同体 (CIS) には、2025年現在、旧ソ連を構成していた共和国がすべて加盟している。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

(解答番号 1 ~ 30)

I 地理情報と自然環境の基礎知識に関して、以下の問(問1~問7)に答えよ。

問1 メルカトル図法と正距方位図法について説明した次の文a・bの正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 1

- a メルカトル図法では、経線は直線、緯線は曲線で描かれている。
b 正距方位図法では、地図の中心から任意の地点までを結ぶ直線の向きが正しい方位を示している。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

問2 リモートセンシング(遠隔探査)を活用してできることとして適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 2

- ① 地表面温度を観測して火山活動を監視する。
② 海水温度情報などを分析して効率的に漁場を探索する。
③ 土壌水分量を推定して灌漑のタイミングを調べる。
④ 工場の従業員数の増減を可視化して採用計画に役立てる。

問3 地殻変動や大地形の形成と特徴に関して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) プレートテクトニクスの考え方によるプレートの動きに関する説明として適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 3

- ① 隣り合う大陸プレート同士が近づき合う境界では、大山脈が形成される。
② 隣り合う海洋プレートと大陸プレートが近づき合う境界では、海嶺が形成される。
③ 隣り合う大陸プレートが互いに遠ざかる境界では、褶曲が生じる。
④ 隣り合うプレートが互いにすれ違い、水平方向にずれ動く境界では、海溝が形成される。

(2) プレートの境界から離れた中央部にみられる安定陸塊に関する説明として適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 4

- ① 先カンブリア時代に地殻変動を受け、その後は長期にわたる侵食で起伏の小さい山地や丘陵がみられる。
② 侵食平野や、急傾斜の斜面と緩やかな斜面が交互に組み合わさったケスタがみられる構造平野が位置する。
③ アフリカ大陸やオーストラリア大陸では、安定陸塊が大部分を占める。
④ 安定陸塊にみられる棚状地には、大規模な農田が分布し石炭の重要な供給地となっている。

問4 地形の形成作用について説明した次の文c・dの正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 5

- c カルスト地形は、二酸化炭素を含む水による溶食作用によって形成される。
d カールは、水河が運搬した砂礫の堆積作用によって形成される。

	①	②	③	④
c	正	正	誤	誤
d	正	誤	正	誤

問5 縦軸に月平均気温、横軸に月降水量をとり、各月の値を結んだハイサーグラフの形状に関する説明として適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 6

- ① 1・2月が他の月より高めに位置する形状は、観測地点が南半球に位置することを表している。
② 形状が右肩上がり(左下から右上に伸びる)の場合は、冬季に降水量が少なくなる気候帯である。
③ 値の分布が縦軸に限りなく近く、縦軸に平行する場合は、年中降水量が少なく乾燥する気候帯である。
④ 形状の縦幅の長短は降水量の年較差、横幅の長短は気温の年較差を表している。

問6 次の図1中に示したコンゴ川とアマゾン川の各々の流域の一部に共通してみられる植生の特徴に関する説明として適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 7

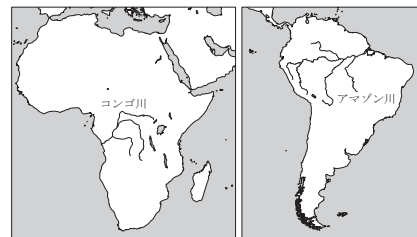


図 1

- ① 乾燥に強い樹木が点在する疎林や草丈の高い草原がみられる。
② 夏季の高温乾燥に適応した硬葉樹や丈の低い樹木がみられる。
③ ワジとよばれるかれ川がみられ、周辺にはほとんど植生がみられない。
④ 広い流域に落葉針葉樹や常緑針葉樹がみられる。

問7 次の表1は、日本とその周辺における災害の発生につながる、ある自然現象の月別発生数を示したものである。この自然現象に関する説明として適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 8

表 1

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間合計
発生数	0.3	0.3	0.3	0.6	1.0	1.7	3.7	5.7	5.0	3.4	2.2	1.0	25.1

(理科年表 2025より作成)

- ① 世界では発生する海域の違いによって、日本とは名称が異なる。
② 科学技術が発達した今日では、事前にある程度の防災・減災対策を取ることができる。
③ 沿岸地域では、高波や高潮による災害が発生することもある。
④ 地盤が軟弱な湿地や埋立地では、大雨による液状化現象が発生することもある。

II 世界と日本の産業と貿易に関して、以下の問(問1~問3)に答えよ。

問1 次の図1は、産業別人口構成を示した三角グラフである。経済のサービス化や情報化が進展した先進国が集中する領域として適切なものを、図1中の①~④の中から1つ選べ。 9

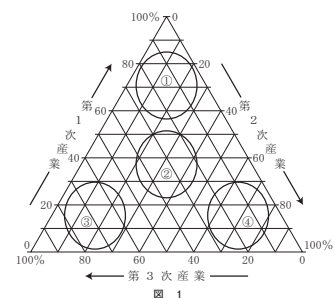


図 1

問2 日本の小売業に関して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 小売業について説明した次の文章中の空欄(ア)~(ウ)に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 10

かつては、駅前や都市中心部に立地する(ア)や商店街が中心であったが、1960年頃からの(イ)の影響や、1990年代の大規模小売店舗への規制の緩和などにより、(ウ)などに広い敷地面積をもつショッピングセンターが進出するようになった。

	ア	イ	ウ
①	百貨店	オンラインショッピング	ターミナル駅周辺
②	百貨店	モータリゼーション	幹線道路沿い
③	コンビニエンスストア	オンラインショッピング	幹線道路沿い
④	コンビニエンスストア	モータリゼーション	ターミナル駅周辺

- (2) 情報通信技術 (ICT) の発達や普及による産業や社会の変化に関する説明として適切でないものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **11**
- ① 映像、音楽、ゲームソフトなどの制作・流通を担うコンテンツ産業は、大都市に集積する傾向にある。
 - ② インターネット・スマートフォンの普及により、電子商取引が盛んになった。
 - ③ 宅配便 (小口輸送) の増加で、運輸業・倉庫業などの流通産業が重要になっている。
 - ④ コンビニエンスストアでは、従来の最寄り品から買い回り品の販売に重点を置くようになった。

問3 高校生のハナコさんは、日常生活が外国との貿易と深くかかわっていることを知り、日本の貿易について調べた。これに関して、次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) ハナコさんは、身の回りに中国製品が多いことに関心を持ち、中国からの輸入品に関して、次の表1を作成した。表1中のXに該当する輸入品目を、後の①～④の中から1つ選べ。 **12**

表 1

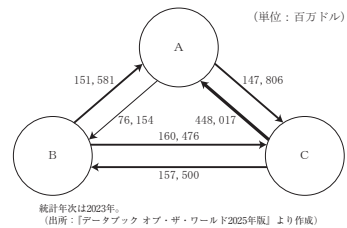
中国からの主要輸入品目と輸入額に占める割合 (%)	
電気機器 31.0	一般機械 17.0 (X) 7.4 金属製品 3.6 玩具 2.7

統計年次は2023年。
(出所:「データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版」より作成)

- ① 衣類 ② 乗用車 ③ 牛肉 ④ 穀物

- (2) ハナコさんは、日本は世界でも有数の食料輸入国で、嗜好品の原料であるコーヒー豆やカカオ豆は発展途上国からの輸入に依存していることを知った。これに関連して、近年進められているフェアトレードの取り組みに関する説明として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **13**
- ① 農家が観光客を受け入れ、農業体験などを提供して、農業所得以外の収入を得る。
 - ② 樹木を育てながら樹木の間で農産物の栽培や家畜の放牧を行い、環境に配慮した農畜産物を生産する。
 - ③ 先進国の多国籍企業が発展途上国で農園を開発し、農産物の生産から流通・販売までを担う。
 - ④ 発展途上国の農産物を適正な価格で購入し、生産者の生活改善と自立を支える。

- (3) ハナコさんは、日本にとって中国やアメリカ合衆国が重要な貿易相手国であることを知り、3か国間の貿易額を示した次の図2を作成した。図2中のA～Cに該当する国の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 **14**



	①	②	③	④
A	アメリカ合衆国	アメリカ合衆国	中国	中国
B	中国	日本	アメリカ合衆国	日本
C	日本	中国	日本	アメリカ合衆国

- (4) ハナコさんは、日本が加盟・締結している世界的・地域的な経済連携について調べた。2025年5月現在、日本が加盟・締結している組織・経済連携として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **15**
- ① AEC ② MERCOSUR ③ CPTPP (TPP11 協定) ④ USMCA

5

6

Ⅲ 人口と食料問題に関して、以下の問 (問1～問5) に答えよ。

問1 次の表1は、地域別人口の推移と将来人口を示したものである。表1に関して、後の(1)～(4)に答えよ。

表 1

(単位: 百万人)

	1800年	1900年	1950年	2000年	2020年	2050年	2100年
A	602	937	1,368	3,748	4,688	5,280	4,613
B	90	120	228	831	1,381	2,467	3,814
C	187	401	549	728	750	703	592
北アメリカ	16	106	223	486	598	688	709
南アメリカ	9	38	113	348	426	469	379
オセアニア	2	6	13	31	44	58	73
世界計	906	1,608	2,493	6,172	7,887	9,664	10,180

(出所:「データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版」より作成)

- (1) 表1中のA～Cに該当する地域の組み合わせとして適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **16**

	①	②	③	④
A	アジア	アジア	アフリカ	アフリカ
B	アフリカ	ヨーロッパ	アジア	ヨーロッパ
C	ヨーロッパ	アフリカ	ヨーロッパ	アジア

- (2) 表1中のA地域の中でも、季節風 (モンスーン) の影響を受ける地域は多くの人口が集中し、人口密度も高い。この地域に高い人口支持力 (人口を養う力) をもたした農業として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **17**
- ① 狭い耕地に多くの労働力を投入して行う労働集約的な稲作農業
 - ② 穀物や飼料作物を栽培し家畜を飼育する自給的混合農業
 - ③ 小麦やとうもろこしなどの飼料作物を大規模に栽培する企業の穀物・畑作農業
 - ④ 温暖な気候を利用して野菜・果樹などの栽培を行う園芸農業
- (3) 表1中のB地域で食料不足や飢饉が発生する要因として適切でないものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **18**
- ① 用水路・道路などのインフラ (インフラストラクチャー) 整備の遅れ
 - ② 戦争や地域紛争による政情不安
 - ③ 気候変動に起因する降水量の減少による干ばつの発生
 - ④ 商品作物であるキャッサバなどのいも類の先進国への輸出生

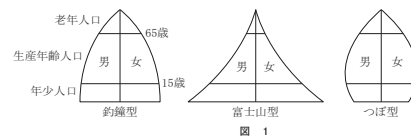
7

- (4) 表1中のC地域では、1800～1900年代にかけて人口が急増している。急増した背景について説明した次の文a・bの正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 **19**

- a 中国から多くの移民が流入した。
b 産業革命後に人口支持力が向上した。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

問2 次の図1は、人口ピラミッドの3つの型を示したものである。人口転換 (人口革命) が進むにつれて人口ピラミッドの型はどのように変化していくか、変化の順に並べたものを、後の①～④の中から1つ選べ。 **20**



- ① 富士山型 → 釣鐘型 → つぼ型 ② 富士山型 → つぼ型 → 釣鐘型
③ つぼ型 → 釣鐘型 → 富士山型 ④ 釣鐘型 → 富士山型 → つぼ型

- 問3 国際的な人の移動に関する説明として下線部が適切でないものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **21**
- ① 日本からは、明治時代以降にブラジルをはじめとするラテンアメリカ諸国やハワイに移住した人が多くみられた。
 - ② シンガポールでは、先住民と移住してきた中国系住民との経済格差を是正する目的で、ブミプトラ政策が取られた。
 - ③ インドからは、19世紀以降にイギリスの植民地に移住し、プランテーションの労働者として働いた人が多くみられた。
 - ④ オーストラリアでは、19世紀半ばにゴールドラッシュが起こり、鉱山労働者として中国系移民が流入した。

8

問4 次の図2は、日本の人口に関するある指標について、高い順に上位10位までの県を示したものである。図2に該当する指標を、後の①～④の中から1つ選べ。 [22]



(出所:「データブック オブ・ザ・ワールド2025年版」より作成)
図 2

- ① 都道府県別の人口密度 (2024 年)
- ② 都道府県別の人口増加率 (2023～24 年)
- ③ 都道府県別の 65 歳以上人口割合 (2024 年)
- ④ 都道府県別の昼夜間人口比率 (2020 年)

問5 日本の人口問題とその対策に関する説明として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 [23]

- ① 労働力不足に対して、技能実習制度や特定技能の在留資格を設定し、おもにアフリカ諸国から多くの外国人労働者を受け入れている。
- ② 高度経済成長期に建設された大都市郊外のニュータウンでは、少子高齢化が進行している。
- ③ 進行する高齢化に対して、介護保険制度や公的年金制度の整備が課題となっている。
- ④ 中山間地域や離島で過疎化が進んでいる地域では、社会的な共同生活が困難な限界集落とよばれる集落がみられる。

9

Ⅳ アングロアメリカに関して、以下の問 (問1～問3) に答えよ。

問1 次の図1に関して、後の(1)～(3)に答えよ。



図 1

(1) 図1中の地形に関する説明として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 [24]

- ① ロッキー山脈は、日本列島と同じ変動帯のグループに属し、急峻な山脈をなしている。
- ② 五大湖は、ミシシッピ川の侵食作用で形成された旧河道で、基盤の隆起によって湖となった。
- ③ 中央平原は、ミシシッピ川の土砂の運搬・堆積作用で形成された沖積平野である。
- ④ アパラチア山脈は、変動帯に位置し、河川の侵食作用で急峻な山脈をなしている。

(2) 次の文章に該当する気候がみられる地点を、図1中の①～④の中から1つ選べ。 [25]

夏季は亜熱帯高圧帯 (中緯度高圧帯) に覆われて乾燥するが、冬季は亜寒帯低圧帯の影響を受け、温帯低気圧の通過で降水がみられる。

(3) 図1中に示した中央平原では、春先に積乱雲の下で渦巻状の激しい上昇気流が発生することがある。この名称として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 [26]

- ① プリザード ② トルネード ③ ハリケーン ④ エルニーニョ

10

問2 アングロアメリカの産業に関して、次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 後の図2について説明した次の文章中の空欄 (ア) ～ (ウ) に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。 [27]

農業は、地域の自然条件や社会条件に最適な作物を栽培する (ア) が行われている。図2中に [] で示した地域は、西経 100 度線とほぼ一致する年降水量 (イ) mm 程度の地域であり、これらの地域では (ウ) が大規模に栽培されている。

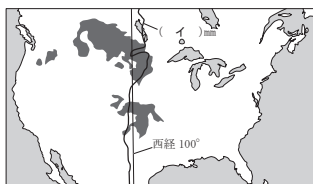


図 2

	ア	イ	ウ
①	地産地消	500	とうもろこし
②	地産地消	1,000	小 麦
③	適地適作	500	小 麦
④	適地適作	1,000	とうもろこし

11

(2) アメリカ合衆国は、「世界の食料庫」と表現されるほど農産物の生産量と輸出量が多い。次の表1は、主な農産物の輸出量上位5か国と世界計に占める割合、および輸出割合*を示したものであり、表1中の①～④は、小麦、米、大豆、とうもろこしのいずれかである。アメリカ合衆国でももに家畜の飼料やバイオエタノールの原料となる農産物の統計に該当するものを、表1中の①～④の中から1つ選べ。 [28]

*世界の総輸出量÷世界の総生産量×100

表 1

(単位: %)

	①	②	③	④
第1位	ブラジル 50.1	オーストラリア 15.4	インド 39.7	アメリカ合衆国 28.0
第2位	アメリカ合衆国 36.4	アメリカ合衆国 11.2	タ イ 13.8	ブラジル 20.7
第3位	アルゼンチン 3.3	フランス 10.8	ベトナム 9.8	アルゼンチン 16.9
第4位	カナダ 2.7	カナダ 9.9	パキスタン 8.2	ウクライナ 12.0
第5位	ウルグアイ 1.9	ロシア 9.6	中 国 3.9	ルーマニア 2.6
輸出割合	45.2	23.1	7.2	18.0

統計年次は 2022 年。

(出所:「データブック オブ・ザ・ワールド2025年版」より作成)

(3) スノーベルト (フロストベルト) とサンベルトに関する説明として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 [29]

- ① スノーベルトとよばれる地域は、アメリカ合衆国北東部から五大湖沿岸に至る地域を指す。
- ② スノーベルトは伝統的な工業地域で、鉄鋼業や自動車産業が発達していた。
- ③ サンベルトとよばれる地域は、北緯 37 度以北の地域を指す。
- ④ サンベルトには、シリコンヴァレーとよばれる先端技術産業の集積地域がみられる。

問3 アングロアメリカの多様な民族構成に関する説明として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 [30]

- ① カナダではイギリス系住民が多数を占めるが、ケベック州ではフランス系住民が多数を占めている。
- ② アメリカ合衆国では、ワスプ (WASP) とよばれる人々が政治・経済・文化をけん引してきた。
- ③ アメリカ合衆国南東部の州では、かつて行われた奴隷制の影響で現在もアフリカ系住民が多い。
- ④ アメリカ合衆国において、スペイン語系住民 (ヒスパニック) はカナダとの国境近くの州に集中している。

12

(解答番号 1 ~ 30)

I 自然環境と環境問題に関して、以下の問 (問1~問5) に答えよ。

問1 地球環境問題の相互関係を示した次の図1に関して、後の(1)・(2)に答えよ。

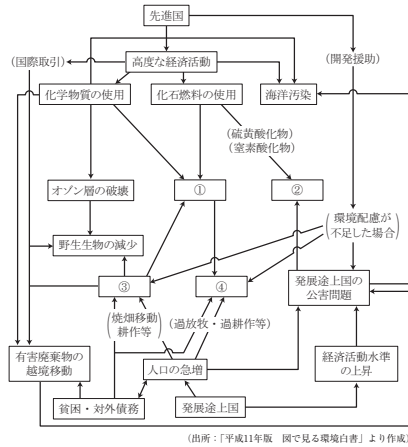


図 1

- (1) 図1中の①~④には、砂漠化・酸性雨・地球温暖化・熱帯林の減少のいずれかが該当する。地球温暖化に該当するものを、図1中の①~④の中から1つ選べ。 **1**
- (2) 図1中の③に該当する地球環境問題は、サハラ砂漠南縁の地域で拡大している。この地域名として適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 **2**
- ① セルバ ② プレーリー ③ サヘル ④ パンパ

1

問2 大気汚染の深刻な中国から、一部が日本に飛来していると考えられている大気汚染物質で、自然由来のほか、自動車の排出ガスなどに含まれる微小粒子状物質の名称として適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 **3**

① 光化学スモッグ ② 黄砂 ③ フロン ④ PM2.5

問3 次の図2に関して、後の(1)~(3)に答えよ。

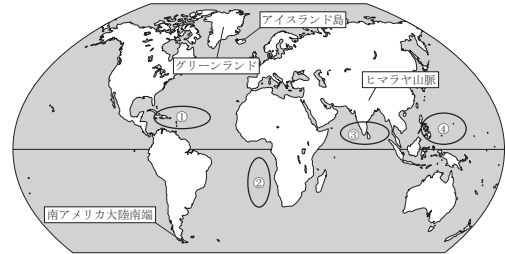


図 2

- (1) 図2中に示したアイスランド島・グリーンランド・ヒマラヤ山脈・南アメリカ大陸南端の中で、地球温暖化の影響で、広い面積を占める大陸氷河(氷床)の融解が進行している地域として適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 **4**
- ① アイスランド島 ② グリーンランド ③ ヒマラヤ山脈 ④ 南アメリカ大陸南端
- (2) 地球温暖化の影響で海水温が上昇し、熱帯低気圧の勢力が強まっている。熱帯低気圧が発生する海域として適切なものを、図2中の①~④の中から1つ選べ。 **5**
- (3) 地球温暖化による海水温上昇の影響で、サンゴの白化現象が進行し、サンゴ礁の保全の必要性が指摘されている。サンゴ礁が大規模に発達している海域として適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 **6**
- ① カリフォルニア半島の北西岸 ② スカンディナヴィア半島の大西洋岸 ③ 南アメリカ大陸の太平洋岸 ④ オーストラリア大陸の北東岸

2

問4 地球温暖化などの影響で、海面が50m上昇して陸地が沈水したと仮定したときに、次の図3の範囲に形成される海岸地形として適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 **7**



図 3

- ① 海岸段丘 ② リアス海岸 ③ フィヨルド ④ エスチュアリー

問5 マングローブについて説明した次の文 a・b の正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 **8**

- a 熱帯・亜熱帯地域の淡水と海水が混じった水域にみられる樹林で、多様な生物が生息している。
b 日本や中国向けのまぐろを養殖するために伐採され、破壊が進行している地域もある。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

3

II 産業活動における持続・再生可能な取り組みに関して、以下の問 (問1~問3) に答えよ。

問1 農林水産業に関して、次の(1)~(4)に答えよ。

- (1) 熱帯地域で行われている農業について説明した次の文章中の空欄 (ア)・(イ) に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 **9**

(ア) 的農業である焼畑農業は、土壌の肥力度が低い赤色の (イ) が広く分布する地域で行われ、樹木や草を伐採・乾燥させ、燃やした後に残る灰などを肥料として雑穀などを栽培する。地力が低下するとほかの土地に移る。

	①	②	③	④
ア	自給	自給	商業	商業
イ	ラトソル	テラロッサ	ラトソル	テラロッサ

- (2) 次の文章が説明する取り組みとして適切なものを、後の①~④の中から1つ選べ。 **10**

持続可能な農林業と、熱帯林の保全を目的とする取り組みで、樹木を植え、樹木の間で農作物や家畜を栽培・飼育することで、農牧業と林業の形成を同時に行うことができる。

- ① アグリビジネス ② 白い革命
③ スマートグリッド ④ アグロフォレストリー

- (3) 農産物の輸送や食料の需給にかかわる問題をとらえる視点として、農産物・食料の輸送量に輸送距離をかけたフードマイレージという指標がある。この値が大きいはど環境への負荷が大きくなる。この値を削減する取り組みの代表例として適切なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 **11**
- ① 高収量品種の農作物の導入による収穫量増大の推進
② 農産物の生産と消費を同一地域内で行う地産地消の促進
③ ファストフード店の世界的展開による販売拡大
④ 輸送園芸(トラフクファーマー)による野菜や果樹の増産

4

- (4) 次の図1は、世界の漁業・養殖業における生産量の推移を示したものである。図1について説明した後の文章中の空欄（カ）に該当する国を、後の①～④の中から1つ選べ。12

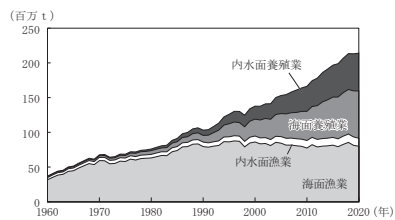


図 1

乱獲や海洋環境の変化などの影響により、海面漁業の生産量が伸び悩んでいるのに対して、海面養殖業や内水面養殖業の生産量が伸びている。特に（カ）では、国土東部の長い海岸線や東部を流れる大河の流域などで、養殖業による生産量が世界第1位となっている（2022年）。

- ① 中国 ② ノルウェー ③ バングラデシュ ④ ベルー

- 問2 再生可能エネルギーと資源の再利用に関して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 次の文章は、ある再生可能エネルギーを利用した発電について説明したものである。後の表1を参考に、この発電に該当するものを、後の①～④の中から1つ選べ。13

・年間を通して発電量が安定しているという利点がある。
・日本では東北・九州地方を中心に発電所が設置され、総発電量の0.3%を占める（2022年）。

- ① 太陽光発電 ② 地熱発電 ③ 水力発電 ④ 風力発電

5

表 1

国	総発電量に占める割合 (%)
ケニア	42.7
アイスランド	29.4
エルサルバドル	21.4
ニュージーランド	19.0
ニカラグア	15.7
コスタリカ	12.9
フィリピン	9.3

統計年次は2022年。

(出所：「データブック オフ・ザ・ワールド 2025 年版」より作成)

- (2) バイオ燃料について説明した次の文a・b中の下線部について、その正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。14

- a 原料となる作物は、アメリカ合衆国ではとうもろこし、ブラジルではさとうきびが中心である。
b バイオ燃料の増産に伴い原料となる作物の生産量も増加し、作物の国際価格が安定するようになった。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

- 問3 自動車の排出ガスによる大気汚染や交通渋滞を緩和する方策について説明した次の文c・dの正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。15

- c 自動車に比べて単位輸送量当たりの二酸化炭素の排出量が少ない、LRTという次世代型路面電車の利用を促進する。
d 自動車を郊外の駐車場に止め、公共交通機関に乗り換えて都心に向かうパークアンドライドを奨励する。

	①	②	③	④
c	正	正	誤	誤
d	正	誤	正	誤

6

Ⅲ 世界の言語と民族・宗教に関して、以下の問(問1～問4)に答えよ。

- 問1 次の表1は、世界の主な言語人口を示したものである。表1に関して、後の(1)～(4)に答えよ。

言語	人口 (百万人)
中国語	1,346
スペイン語	485
英語	380
アラビア語	373
ヒンディー語	345

統計年次は2023年。

(出所：「データブック オフ・ザ・ワールド 2025 年版」より作成)

- (1) 表1中の中国語に関して、中国以外で中国語が公用語に設定されている国として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。16

- ① アメリカ合衆国 ② オーストラリア ③ シンガポール ④ モンゴル

- (2) 表1中のスペイン語について説明した次の文a・b中の下線部について、その正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。17

- a スペインの国内人口は約4800万人（2023年）であるが、スペイン語の言語人口は約4億8500万人（2023年）であるのは、かつての植民地支配の影響である。
b スペイン語を公用語としている国が多いのは、ブラジルなどのラテンアメリカ諸国である。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

7

- (3) 表1中の英語について説明した次の文章中の空欄（ア）・（イ）に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。18

カナダでは英語を話すイギリス系住民が多数派であるのに対し、フランス系住民の多い（ア）でたびたびカナダからの分離・独立を求める運動がみられた。そこでこの国では英語とフランス語を公用語と定め、複数の異なる人種・民族・集団のもつ文化を尊重する（イ）主義を採用している。

	①	②	③	④
ア	オンタリオ州	オンタリオ州	ケベック州	ケベック州
イ	多文化	同化	多文化	同化

- (4) 表1中のアラビア語は、イスラーム（イスラム教）の聖典であるコーラン（クルアーン）がアラビア語で書かれていることから、イスラームが信仰されている地域で公用語となっていることが多い。多くの国がアラビア語を公用語に設定している地域として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。19

- ① 北部アフリカ ② 東南アジア ③ 中央アジア ④ 南部アフリカ

- 問2 ヨーロッパに位置する内陸国で、リヒテンシュタインなど5か国と国境を接し、イタリア語・ドイツ語・フランス語・罗曼シュ語の4つの公用語が設定されている国として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。20

- ① オーストリア ② オランダ ③ スイス ④ ベルギー

8

問3 次の表2は、世界の主な宗教人口を示したものである。表2に関して、後の(1)・(2)に答えよ。

表 2	
宗 教	人 口 (百万人)
A	2,612
B	2,036
ヒンドゥー教	1,088
C	559
その他	922

その他は、シク教、ユダヤ教、道教、儒教などである。
統計年次は 2023 年。
(出所:「データブック オブ・ザ・ワールド 2025 年版」より作成)

(1) 表2中のA～Cに当てはまる宗教の組み合わせとして適切なものを、次の①～⑥の中から1つ選べ。

21

	A	B	C
①	イスラーム	キリスト教	仏 教
②	イスラーム	仏 教	キリスト教
③	キリスト教	イスラーム	仏 教
④	キリスト教	仏 教	イスラーム
⑤	仏 教	イスラーム	キリスト教
⑥	仏 教	キリスト教	イスラーム

(2) 表2中のヒンドゥー教を国民の約80% (2011年) が信仰している国と、その西隣の国との間では、宗教の違いもあって紛争が発生している。両国の間で紛争が発生している地域として適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

22

- ① アッサム ② カシミール ③ カフカス ④ パレスチナ

問4 少数民族の現状について説明した次の文 f・g の正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。

- f 中国では、漢民族が人口の約9割 (2020年) を占めるが、西部にはイスラーム (イスラム教) を信仰するチベット族などの少数民族が暮らしている。
g 独自の国家を持たない世界最大の民族といわれるクルド人は、トルコ・イラク・イラン・シリアなどの国にまたがって居住し、各国で少数民族となっている。

	①	②	③	④
f	正	正	誤	誤
g	正	誤	正	誤

9

IV 島嶼国 (島国) であるイギリス・インドネシア・ニュージーランドに関して、以下の問 (問1～問5) に答えよ。

問1 次の条件に該当する国をすべて示したものを、後の①～④の中から1つ選べ。

プレートの狭まる境界に近い変動帯に位置し、火山や地震が多い。

- ① イギリス・インドネシア・ニュージーランド
② イギリス・インドネシア
③ インドネシア・ニュージーランド
④ ニュージーランド

問2 次の図1中のA～Cは、イギリス (ロンドン)・インドネシア (ボンティアナック)・ニュージーランド (クライストチャーチ) のいずれかの都市の雨温図を示したものである。図1に関して、後の(1)・(2)に答えよ。

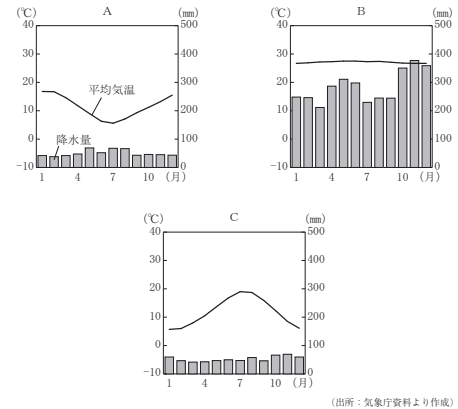


図 1

(出所: 気象庁資料より作成)

10

(1) 図1中のA～Cが位置する国の組み合わせとして適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

25

	①	②	③	④
A	イギリス	イギリス	ニュージーランド	ニュージーランド
B	インドネシア	ニュージーランド	イギリス	インドネシア
C	ニュージーランド	インドネシア	インドネシア	イギリス

(2) 図1中のA～Cの各月の降水量をみると、いずれも年中湿潤である。それぞれの地点に安定した降水をもたらす要因の組み合わせとして適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

26

	A	B	C
①	偏西風	季節風	熱帯収束帯 (赤道低圧帯)
②	偏西風	熱帯収束帯 (赤道低圧帯)	偏西風
③	熱帯収束帯 (赤道低圧帯)	季節風	偏西風
④	熱帯収束帯 (赤道低圧帯)	偏西風	季節風

問3 次の表1中のP～Rは、イギリス・インドネシア・ニュージーランドのいずれかの土地利用割合を示したものである。表1に関して、後の(1)・(2)に答えよ。

表 1

(単位: %)

	耕地・樹園地	牧場・牧草地	森 林	その他
P	25.0	44.6	13.3	17.1
Q	24.0	5.8	48.0	22.2
R	2.3	34.7	37.7	25.3

統計年次は 2022 年。

(出所:「データブック オブ・ザ・ワールド 2025 年版」より作成)

(1) 表1中のQでは、近年、石けんや加工食品の原料などとして需要が増加しているパーム油を得る作物の栽培面積が拡大している。この作物に該当するものを、次の①～④の中から1つ選べ。

27

- ① 油やし ② ココやし ③ 天然ゴム ④ なつめやし

(2) 表1中のP～Rに該当する国の組み合わせとして適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

28

	①	②	③	④
P	イギリス	イギリス	ニュージーランド	ニュージーランド
Q	インドネシア	ニュージーランド	イギリス	インドネシア
R	ニュージーランド	インドネシア	インドネシア	イギリス

11

問4 ニュージーランドから日本への輸出品の貿易額をみると「アルミニウムと合金」が第1位 (2023年) である。ニュージーランドでアルミニウム生産が盛んな理由について説明した次の文 a・b の正誤の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。

29

- a 原料のボーキサイトが国内で大量に産出されるため。
b 再生可能エネルギーを利用して安価な電力が得られるため。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

問5 イギリス・インドネシア・ニュージーランドの3か国他国との結びつきについて説明した次の文章中の空欄 (ア) ～ (ウ) に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。

30

イギリスは、経済水準の低い国からの移民・難民の受け入れによる財政負担の増加などを理由として、2020年に (ア) を離脱した。
インドネシアは、1967年にタイ・シンガポール・マレーシア・フィリピンとの5か国で (イ) を結成し、域内の政治的安定や経済協力を目指している。
ニュージーランドは、1960年代までは旧宗主国のイギリスとの結びつきが強かったが、1989年に結成された (ウ) に加盟するなど、アジア・太平洋諸国との経済的結びつきを強めている。

	ア	イ	ウ
①	WTO	ASEAN	CIS
②	WTO	OPEC	APEC
③	EU	OPEC	CIS
④	EU	ASEAN	APEC

12